

藻場づくり事業 西条市河原津

アマモ場造（草体移植、播種ポット設置） 10日後の様子

8月30日（火）

草体移植した場所で、海底への着生状況を調査しました。移植作業時に潮が引ききらず大変苦労しました。移植した草体の約6割が残っており、うまく植付けることができました。



移植に使用した施設がそのまま残っています。



ポットを植え付けた目印もそのまま残っています。



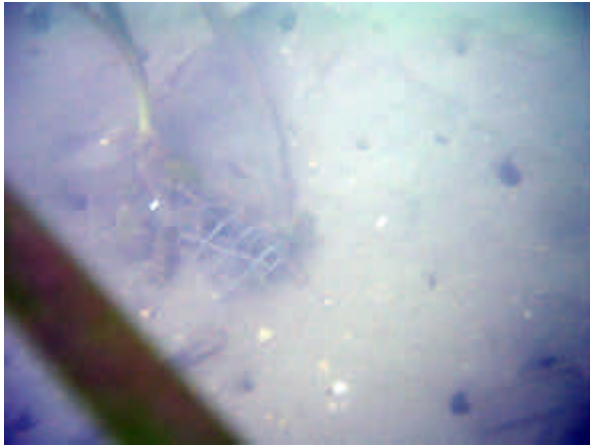
移植したアマモの草体が見えてきました。



移植した草体が見られる。



移植したほとんどのアマモ草体は、しっかり着生しています。



残念ながら一部の草体では、地下茎が露出しています。